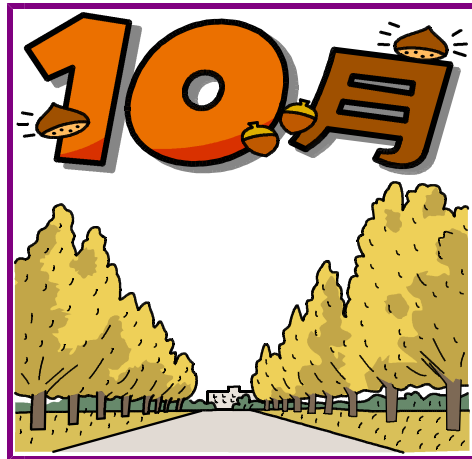


めぐみイエス・キリスト教会

2025年10月12日(日)第二主日礼拝

午前10時より

週報「通算第779号」



2025年標題聖句

イザヤ書40章30節～31節

《若者も疲れて力尽き、若い男たちも、つまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように、翼を広げて上ることができる。走っても力衰えず、歩いても疲れぬ。》

第一礼拝(教会にて)	毎週日曜日	午前10時～11時
聖書の学びと祈り会	毎週水曜日	午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌400「十字架の御許に」 p. 639

【交読文】 No.59 ヨハネの手紙第Ⅰ第4章 p. 927

【賛美Ⅱ】 新聖歌467「世の終わりのラッパ」 p. 752

【使徒信条】

【主の祈り】

【前回説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル曲「天には救いの喜び」

【聖書朗読】 ルカの福音書11章11節～13節 (p. 137下段)

【礼拝説教】 《求める者たちその②》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌165「栄光イエスにあれ」 p. 235

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所ルカの福音書11章11節～13節

11:11 「あなたがたの中で、子どもが魚を求めているのに、魚の代わりに蛇を与えるような父親がいるでしょうか。

11:12 卵を求めているのに、サソリを与えるような父親がいるでしょうか。

11:13 ですから、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っています。それならおのこと、天の父はご自分に求める者たちに聖霊を与えて下さいます。」

●ポイント1.「父親と子どもの関係」を知っている者とは？

※第 I コリント9章5節「使徒パウロの証しから」 (新約p.338)

9:5 私たちには、ほかの使徒たち、主の兄弟たちや、ケファのように、信者である妻を連れて歩く権利がないのですか。

●ポイント2.「共観福音書における平行記事」とは？

※マタイの福音書7章7節～11節「山上の垂訓から」 (新約p.11)

7:7「求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。

7:8 だれでも、求める者は受け、探す者は見出し、たたく者には開かれます。

7:9 あなたがたのうちのだれが、自分の子がパンを求めているのに石を与えるでしょうか。

7:10 魚を求めているのに、蛇を与えるでしょうか。

7:11 このように、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもたちには良いものを与えることを知っているのです。それならなおのこと、天におられるあなたがたの父は、ご自分に求める者たちに、良いものを与えてくださらないことがあるでしょうか。」

●ポイント3.「主イエスの『聖霊』についての約束」とは？

※使徒の働き1章4節～5節・8節「オリーブ山への道程」 (新約p.232)

1:4 使徒たちと一緒にいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。

1:5 ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、聖霊によるバプテスマを授けられるからです。」

1:8 「しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

◎先々週のメッセージ【求める者たちその①】

《「主の祈り」を教えられた主イエスは、一つのたとえを話されました。「あなたがたのうちに友だちがいて、その人の所に真夜中に行き、次のように言ったとします。『友よ、パンを三つ貸してくれないか。友人が旅の途中、私の所に来たのだが、出してやるものがないのだ。』

イスラエルは日中は暑い為、当時は夕方から夜にかけて旅をすることが一般的で、お客が夜中に訪ねて来ることは良くあることでした。「面倒をかけないでほしい。もう戸を閉めてしまったし、子どもたちも私と一緒に床に入っている。起きて、何かをあげることはできない。」

この言葉には、当時の一般庶民の住宅事情がからんでいます。一家は一つの部屋の中で暮らし、一室にぎっしりと寝ていたのです。「この人は、友だちだからというだけでは、起きて何かをあげることはできませんが、友だちのしつこさのゆえなら起き上がり、必要なものを何でもあげるでしょう。」ここに登場する「友」こそが神様なのです。

「求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。だれでも、求める者は手に入れ、探す者は見出し、たたく者には開かれます。」これは取りなしの祈りを指しています。私たちが人の為に祈り、祈り続ける時、神様は必ず聞いて下さいます。また個人的な祈りにも当てはまります。「求めなさい。そうすれば与えられます。」何を求めるのか、それを、具体的に示す必要があります。「探しなさい。そうすれば見出します。」何を探しているのかを、明確に把握する必要があります。

「たたきなさい。そうすれば開かれます。」具体的に何を開いてほしいのか、的を絞る必要があります。そして、祈り求め続けると、神様は最も良い時に、それを叶えて下さいます。『すべての事には定まった時があり、まさに神のなさる事は、時にかなって美しい』からです。》

◎お知らせ

※先週は斉藤順子先生をお迎えし、素晴らしい礼拝と楽しい交わりのひと時を持てたことは感謝でした。次回礼拝は、10月19日です。